

## 香川県総合運動公園で「セアカゴケグモ」を発見

特定外来生物に指定されている「セアカゴケグモ」メス6個体、卵のう1個が高松市生島町の香川県総合運動公園で発見されました。

これで県内での発見事例は63例目で、令和元年度は8例目です。

### 記

#### 1. 発見等の状況

○日 時：令和元（2019）年8月3日（土）8時30分頃  
メス1個体、卵のう1個を発見

○場 所：香川県総合運動公園テニスコート（高松市生島町614番地）

○発見状況等

- 8月3日（土）8時30分頃、四国中学総体ソフトテニス大会の運営関係者が、テニスコートでセアカゴケグモらしきクモ1個体、卵のう1個を発見し、運動公園職員が殺処分した。
- 11時20分頃、みどり保全課が施設管理者から送られてきた写真により、セアカゴケグモのメスと確認した。
- 14時頃、施設管理者、大会運営関係者、県保健体育課職員及び高松市職員が発見場所周辺を調査し、新たにメス5個体発見し、殺処分した。
- 施設管理者は、各競技施設の事務所にチラシを掲示するとともに、注意喚起の放送を行った（素手で触らない。見つけたら通報等）。
- 施設管理者には、引き続き運動公園内でセアカゴケグモの有無の確認を行い、発見した場合には、直ちに殺処分するよう依頼した。
- 現在、咬まれるなどの被害を受けた人はいない。

#### 2. 今後の対応等

- 高松市は、コミュニティセンターと周辺の学校等にチラシを配布し、注意喚起と発見した場合の対処法等の周知を行う（素手で触らない。見つけたら通報等）。
- 県は、引き続き、県ホームページに注意情報を掲載し、県民全体への周知及び注意喚起を行う。